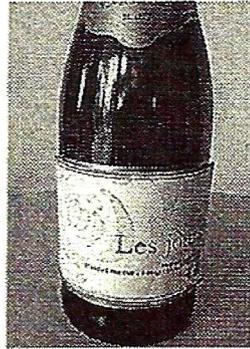


千葉大生が協力

いまでや、婚礼など向け



酒類販売のいまでや（千葉市、小倉秀一社長）は10月からフランス直輸入のオリジナル発泡ワインⅡ写真Ⅱの販売を始める。婚礼需要などを狙ったラベルデザインにし、市販価格を1本1300円前後に抑える。商品名やラベルの発案は千葉大

学の学生が担当した。オリジナル発泡ワインの「Les jours（レ・ジュール）」は仏ブルゴーニュ地方のワイン醸造所で750ミリ瓶に詰め、ラベルを貼った上で日本に輸入する。合計1万2000本を発売した。主に東京都内や千葉県内の結婚式場やホテルなどに販売し、一部は千葉市内にある直営店でも扱う。

商品の開発に当たって

は地元大学生にデザインやポスター製作などの仕事を橋渡しするプロジェクト「EGGS」を活用した。いまでやが「結婚式などで印象に残るラベルとストーリー性のある商品名を」と提案したのに対し千葉大学生の3チームが応募し、最終的に工学部デザイン学科2年の五十嵐真希子さんと岡本正悟さんのチームが選ばれた。

商品名はフランス語で

「あの日々」の意味。ラベルはブドウ畑に植えるバラの花びらをデザインし「様々な思いで包み込

まれていた様子表現した」という。同社が商品開発の一部を大学生に委託するのは初めて。